

上 段 の 丘

一関市立川崎中学校 学校だより
令和2年2月5日 第18号
文責 校長 及川 公子

中学校入学説明会



令和最初の入学生の皆さん
一緒に誇れる学校をつくりましょう
2月4日。来年度入学生と保護者の皆様をお
迎えし、入学説明会を行いました。

授業参観と校舎見学の後、中学校の学習や生
活について、また、入学式に向けた準備等につ
いて説明を行いました。

川崎中の入学式では、毎年、入学生が元気い
っぱいに、中学校生活の夢や決意を披露するの
が恒例となっています。新入生の発表を聞きな
がら、上級生も先輩としての自覚を高めます。

新入生の皆さんが、安心して中学校生活をス
タートできるよう準備を整えたいと思います。



写真は授業参観の様子です。

川崎中では、自分の考えを伝えあったり、
友だちの意見を参考にして、考えを深めあつ
たりすることを大切にしています。

令和2年度入学式は、4月6日（月）
午後2時より本校体育館で行います。



栄光の記録



文武両道で大健闘の川崎中生。

今年も、さらなる活躍を期待しています。

◇第12回一関市バドミントンダブルス大会

【男子中学3年生以下の部】

第2位 2年小野寺響さん 米倉優大さん

◇第23回いわい卓球大会

【中学1年生女子の部】

優勝 1年滝澤芽依さん

◇第14回一関地方児童生徒新春書写作品展

【銀賞】3年伊藤陽日希さん 佐藤颯太郎さん

鈴木 快さん

【銅賞】3年伊藤陽琉さん 高谷悠雅さん

◇第18回岩手県中学校総合文化祭

【書道】3年金野千夏さん 加藤花実さん

小野寺藍さん 伊藤 翼さん

【技術・家庭作品】3年岩淵 翔さん

【美術工芸作品】3年小野寺史華さん

金今陽輝さん

合格祈願 雪だるまさん 来校中

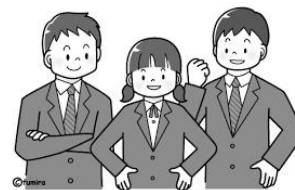
3年生の健闘を祈って
かわいい雪だるまさんが
応援に駆けつけました。

川崎支所の4名の皆
さんが、休憩時間や仕事
後の時間を割いて、制作
してくださったこと
です。嬉しいです。感激。

「かわいい」「大きい」と生徒の歓声があがり
ました。雪だるまさんの来校は、期間限定です。
思わず笑みがこぼれるかわいさです。



ご協力ありがとうございました。 学校評価のまとめをお知らせします。



今年度も、家庭・地域の皆様のご協力をいただきながら、教育活動を推進することができましたことに改めて感謝申し上げます。

評価のまとめを受けて、現在、来年度の方針や計画を検討しております。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

【家庭学習の工夫】スコラ手帳を活用した家庭学習時間の確保と併せて、家庭学習の内容が充実するよう指導を工夫します。

【考え、伝える力】生徒にとって発言したくなる授業、友だちと学び合う授業づくりを目標に授業改善に努めます。

【読書の推進】

生徒は読書に熱心に取り組んでいる状況が見られますが、読書記録がなされていないことが考えられます。

朝読書の時間を継続しながら、テーマ読書や図書館司書によるブックトークなど、良書と出会う機会を設けます。また、読書記録を記入する時間設定や方法を検討します。

【情報の発信】生徒の姿、学校の取り組み等、通信による情報発信を積極的に行います。

*今後とも、お気づきのことなど、いつでもお知らせください。よろしくお願いいたします。

経営の重点	アンケート評価の結果			今年度の方向性
	肯定的評価の割合 (%)	数値平均 (4点満点)	評価	
(1) 「まなびフェスト」の徹底 ① よく学びとる生徒				
・各種学習調査結果の分析と活用	職員 91%	職員 3.1	○	・昨年の取り組みを継続。 ・校内研究（授業での交流活動）の推進 ・職員研修と推進と OJT の工夫 ・手帳を活用した自発的な家庭学習への意欲づけ (今年度新規重点)
・「わかる授業」づくり(学習課題の工夫) (授業が分かる生徒 80%)	生徒 92% 保護者 99%	生徒 3.2 保護者 3.3	○	
・広い視野をもち、学び続ける 教師集団 (OJT の推進・取り組みの共有)	職員 85%	職員 3.2	○	
・家庭学習の工夫 (学習習慣の確立) (1日 80分以上)	生徒 67% 保護者 94%	生徒 2.9 保護者 3.3	△	
・考え、伝える力の育成 (考える時間、表現する機会)	生徒時間 80% 生徒発表 61%	生徒時間 3.1 生徒発表 2.8	△	
② よく思いやる生徒				
・体験の充実 (キャリア体験・ボランティア体験・芸術文化体験) 参加率 100%	生徒 83% 保護者 99%	生徒 3.3 保護者 3.6	○	・情報収集と計画的実施 ・活動の見える化と掲示 ・朝読書の充実 ・読書通帳の活用 ・SST の計画的実施 ・家庭への働きかけ強化
・読書の推進と記録 (書くこと) による自己との対話(月 1 冊以上読破)	生徒 47% 保護者 89%	生徒 2.4 保護者 3.2	×	
・良さも違いも認め合う、温かい人間関係づくり (言葉・挨拶・コミュニケーション)	生徒 89% 保護者 89%	生徒 3.5 保護者 3.2	○	
③ よく鍛えみがく生徒				
・規則正しい生活習慣の確立 (早寝・早起き・朝ごはん) (食育・眠育)	生徒 87% 保護者 79%	生徒 3.4 保護者 3.1	○	・家庭との連携 ・早期の問題把握と支援 ・通学時「徒歩区間」の設定を継続 ・主体的取り組みを促す学習・部活動の工夫 ・防災学習 (2 年目) の計画的実施
・運動習慣の形成・健康な体づくり	職員 100% 生徒 95%	職員 3.4 生徒 3.6	○	
・失敗を恐れず挑戦する姿勢づくり (リーダーシップ・主体性の育成)	職員 79% 生徒 88%	職員 3.1 生徒 3.4	○	
・災害についての知識をもち、安全に生活できる力	生徒 96%	生徒 3.7	◎	
(2) 家庭・地域との連携・協働				
・情報の発信と共有	職員 67% 保護者 87%	職員 3.0 保護者 3.2	△	・生徒の姿を伝える学級通信の発行を増やす。 ・生徒会を中心としたノーメディアデー取り組み。 ・地域に出る学習 + 地域人材を呼ぶ学習を工夫 ・官公庁に加えて NPO など連携の幅を広げる
・学校評価の分析のもと、課題解決に向けての協働 (ノーメディアの取組み)	生徒 97% 保護者 82%	生徒 3.9 保護者 3.3	○	
・地域を知り、地域で学ぶ活動の推進 (子ども会育成会、ボランティア活動)	職員 93% 保護者 94%	職員 3.6 保護者 3.3	○	
・保育園・小学校や川崎図書館・市民センター等との連携				
(3) 働き方改革の推進				
・業務内容の見直し (重点化と精選) ・時間の有効活用・整理整頓	職員 86%	職員 3.1	○	(今年度新規重点)